

函館の街 夜景と美しい教会群を訪ねて

hako00.htm 2005.11.13. & 14. by mutsu Nakanishi

1. 函館の港 & 朝市 で
2. 函館元町界隈の美しい教会群
3. 五稜郭公園
4. 函館山からの夜景
5. トラビスチヌ修道院



11 月半ば 神戸ではまだ紅葉がはやいのになら北海道ではもう紅葉も終り、初冬の装い。

久しぶりに娘家族を訪ねて孫たちの顔を見て、晩秋から初冬へ移り変わる北海道を楽しんできました。

家内が函館の夜景を見たことがなく、また 函館元町の教会群も見た記憶がないという。

気になっている渡島半島先端の活火山「恵山」とその麓の海岸「日本最初の溶鉱炉建設の地で砂鉄の砂浜が広がっているという古武井」へも行きたいし、ついでに湯の川温泉に泊まって温泉に入って。。。。

「風来坊でどこに行くか判らん旅だと行かない」という家内に、久しぶりに札幌駅の旅行センターへ行って函館までの切符と宿の手配をする。

ついでながら 2人だと JR の切符と宿・そしてレンタカーとパック手配するともうほとんど宿・夕食代だけに近い金額になるのを初めて知りました。食事悪くない。こだわらなければパック旅行が隆盛なわけである。



快晴の 11 月 13 日早朝 娘から「函館にいったら朝市に行って、それから 有名な「チーズケーキ」を買ってきて」と送り出されて札幌を出発。

7 時札幌発の特急に乗って車窓から次々と変化してゆく山の景色を楽しみながら函館へ。

雪を戴いた樽前山・有珠山を過ぎて噴火湾の向こうの駒ヶ岳がぐんぐん近づいて、裾野の広い雄大な姿を見せる駒ヶ岳の山裾を走り抜けるとまもなく函館。

何度通っても素晴らしい景色を見ながらの函館まで約 3 時間 車窓の旅。

家内は学生時代以来の函館 私も函館の街をゆっくり歩いたのは 10 年以上も前。



午前 10 時過ぎに函館着。函館の駅前はきれいに整備され、もう青函連絡船時代の面影はない。

今回はゆっくり函館の街 とりわけ函館山の麓の高台に広がる元町の教会群を歩いて 夜景を見て どうも印象がはっきりせぬトラビストと トラビスチヌ修道院も訪問したい。思いは次々 もう二人とも学生時代の気分である。

函館は北海道の入口でいつも駆け足でしたが、久しぶりに一つ一つ元町の教会を訪ねたり、学生時代に帰って函館の散策を楽しみました。

また、前日 霧と凍結でストップしていた函館山からの夜景も この冬一番の見晴らしで楽しむことが出来ました。

トラビスチヌ修道院や地図に五角形の形が現れる五稜郭にも行けました。

そんな晩秋から初冬の函館の街 散策のアルバムです。



函館の街の衛星写真海に突き出した半島が函館の街
左下が函館山 右上星型に見えるのが五稜郭



五稜郭タワーからの函館 左奥が函館山



函館の街 元町の坂で

1.函館の港 & 朝市 で



函館の朝市の通りで 時間が遅くてもう人影もまばら 2005.11.13.

函館駅前広場の直ぐ南側に新しく観光客相手の店が立ち並ぶ。その後ろ側に朝市が立つ通りと市場がある。

時間がもうおそくほぼ終わりかけで、通りは閑散としているが、ひっきりなしに 声がかかって威勢がいい。

今の時期 やっぱり出始めたかにが主役である。朝市の市場の建物にはいると、近郷のばあさんたちが、野菜・乾物など所狭しと広げている。ここの朝市では屋根があっていい。



アンデスのインカ原種のジャガイモを広げているばあさん。北海道の通信販売で北海道のものと一緒にほんの数個添えられていたもの。 やっぱりここでも貴重品扱いでしたが、日本には なんでもあるなあ・・・と。

函館の朝市で 2005.11.13.

また この朝市を抜けて、港に沿って少し歩いた港の所に森叢孤軍が若者向きの観光スポットになっていて、サンタクロースが倉庫の壁をよじ登っていました。



函館の港 赤レンガ倉庫群 2005.11.13.

2. 函館元町界隈の美しい教会群



左から ロシア正教正ハリスト教会 カソリック函館元町教会 聖公会聖ヨハネ教会
函館元町の丘に立ち並ぶ教会群 2005.11.13.

函館山麓に 美しい教会群がある。
函館の港から電車道に沿って南の函館山に向かって20分ほど歩いてゆくと函館で一番先に街が出来た元町界隈。函館山麓へ坂を登って ゆくと 函館の港と街が見下ろせる高台に特徴ある3つの教会の建物が立ち並び、その横の方には函館公会堂の美しい洋館がある。



函館の有名な観光名所である。もう10年ほど前になるが、雪が積もる朝 十字架の形をした聖ヨハネ教会で外人の牧師夫妻と朝の祈りをささげたことがある。丘に登ってゆくのはそれ以来。

街はよく整備されて様子がずいぶん変わっているが、比較的暖かい函館では紅葉が残り美しい。電車道から少し登ったところで、ひょいと西洋料理の五島軒の通りに出て、すぐ横の方に 真赤な蔦が絡まった美しい洋館 ソーセージの「カールレイモン」。 歩き出したところであるが、この洋館に入ってお茶。古い元町の歴史をカールレイモンの店で楽しむ。



函館山麓 元町界隈 上:カソリック元町教会 & 五島軒 下:カールレイモン

そして、紅葉 した並木が美しい坂道をあがるとそれぞれ特徴ある教会の尖塔が見え、その背後には 真っ青な空に函館の港や町並みが見えていてる。絵葉書で見る風景ですが、素晴らしい景色。ちょっと風が冷たく

寒いが、平日のこともあって数組のひとたちが散策しているだけで、「晩秋の函館を楽しんでいる」という気分には満足。



ロシア正教正ハリスト教会



カソリック元町教会



日本聖公会聖ヨハネ教会



函館元町の教会群

2005.11.13.



函館元町 旧区公会堂

2005.11.13.

ゆっくりと元町の丘を下りて海岸に戻り、港の森倉庫群の新しい観光スポットを通して、駅まで戻ったのはもう3時過ぎになっていました。

3. 五 稜 郭 公 園



函館本線で、駒ヶ岳を越えて、ぱっと広がる函館の平野部 一番奥に海に浮かぶ島のように見える函館山に向かって特急電車が下ってゆく。そして 函館の街の北側で最初に止まるのが、五稜郭駅。衛星写真でくっきりと五角形が見える。

幕末 外国へ開港された函館など北辺の守りとして作られた西洋式の城郭で明治維新 戊辰戦争で榎本武揚がこもった城である。函館五稜郭の名は知っているが、いつ来てもパス。

函館山とは街を挟んで北側 もう 北国の夕方は早く、日が傾きかけている。

頭の中では 五稜郭は街中で、その五角の形は空からしか見られない。

どないしてみようか・・・高い丘でもあるのだろうか・・・

今日は是非とも 五稜郭の五角形見ておきたいとバスに乗って五稜郭公園へ。

バスをおりるとすぐ傍に大きなタワー立っていて、そこから五稜郭を見学するという。

タワーに上って 上から五稜郭の五角形を見る。

全景が視野に入らないが、北側の駒ヶ岳連山を背景に五角形の形が見えました。納得です。

直ぐ隣に現在のタワーよりさらに高いタワーが建設中で 完成すると五角形の形の全景が見られるようになると聞きました。



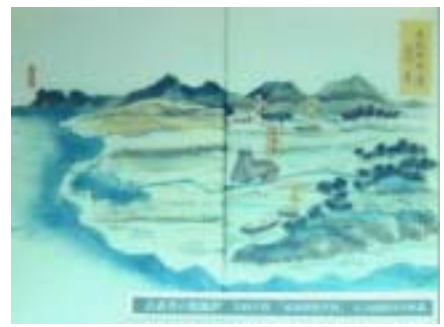
五稜郭タワーからの五稜郭跡 2005.11.13.

タワーを降りて 五稜郭のお堀端に行くと迫に五稜郭の沿革が記されており、この城を作ったのが、「武田斐三郎」と記されている。この名前は明日訪れる「日本最初の洋式高炉建設の地 古武井」の古武威の溶鉱炉を建設した人。びっくりしました。

古武井の溶鉱炉の事など全く知られておらず、それを建設した武田斐三郎など地方の人かと思っていたのですが、五稜郭の建設者となると 古武井の溶鉱炉も「幕府挙げての一大事業だったのか。。。」と改めてビツク

りました。

やっぱり来てみないと・・・・・・・・。



五稜郭の正面 と 五稜郭を作った武田斐三郎が恵山の海岸に作った日本最初の洋式高炉の絵図

■ 「五稜星の夢」



飛行機からの「五稜星の夢」ライトアップ 右の写真中央上の光が函館山

開催日：2006 年 1 月 15 日～2 月 28 日 点灯時間 17:00～22:00

五稜郭の 1.8km の堀の周囲に、約 2000 個のイルミネーションが施され五稜の星形が白い大地に浮かび上がるイベントが函館の市民の手によって行われている。

もっとも この星型を完全な形で見得るのは 上空の飛行機からでない
とだめで、「五稜星の夢」と名づけられている。



五稜郭タワーからの「五稜星の夢」

4. 函館山からの夜景



函館山からの夜景 2005.11.13.夜

13 日夕方 湯の川温泉にチェックインして聞くと今日は函館山への夜景観光バスが動くという。

函館山からの夜景から帰って食事をすることにして、午後 5 時発のバスに乗る。

湯の川温泉から闇の中 函館山の狭いドライブウェイを走る。

函館山へはこのドライブウェイしかなく、頂上の展望台での夜景見物時間は 30 分に制限されている。観光バスが次々連なって走る。真っ暗闇の林の中を 10 分ほど走ると、眼下にぱっと函館の素晴らしい夜景が広がり、程なく到着。

風が冷たく、時折 みぞれも舞うが、素晴らしい夜景が広がる。

両側から真っ暗な海が弧を描いて光の帯に迫り、鼓型に光の帯が広がる様は黒の額縁にちゃんと収まっている絵のようである。

すぐ下にライトアップされた教会群がはっきり見え、その向こう左側 函館の港の明るい光が美しい。

左手一番奥にうっすら光の帯が見え、点滅する灯台の光が見える。下北半島大間の灯台だという。

ずっと奥に五稜郭こうえんがあるはずであるが、ライトアップされていないので見えず。

五稜郭の堀の周りをライトアップすれば、函館の夜景にさらにアクセントがつくと思うのですが・・・

前回来た時は霧で、夜景が見られず、写真などで見たことはありましたが、霧一つなく 真っ暗な夜空に広がる函館の夜景を見るのは初めて。

神戸だと 光の帯が東西 横の方にどこまでも広がっているのに大使、函館では縦。

実に収まりがよい。 本当に素晴らしい夜景でした。



元町の丘から見た昼間の函館湾・函館の街

2005.11.13.



函館山からの夜景

2005.11.13.



函館山からの夜景

2005.11.13.



元町の丘から見た昼間の函館湾・函館の街

2005.11.13.



函館山からの夜景

2005.11.13.

● 参考 「五稜星の夢」 インターネットで見つけた上空からの「五稜星の夢」ライトアップ写真



飛行機からの「五稜星の夢」ライトアップ 右の写真中央上の光が函館山

開催日：2006 年 1 月 15 日～2 月 28 日 点灯時間 17:00～22:00

五稜郭の 1.8km の堀の周囲に、約 2000 個のイルミネーションが施され五稜の星形が白い大地に浮かび上がります。

「五稜郭の五角形の星」全景を自分の目でしっかり見たいとの思いは僕だけでなく、函館市民ではなおさら。五稜郭の星型を見るのに お堀にそって、ライトアップすれば、函館山から見えてきれいなのに・・・と書いたのですが、今日 TV を見ていたら、もう 10 年も前から市民の寄付などによって、五稜に沿って電球がめぐらされ、ライトアップされるイベント「五稜星の夢」が続けられているという。

五稜のきっちりした形が見えるのは飛行機など上空でないとダメようですが、市民はライトアップされた稜を見て五角形をイメージするそうで、「五稜星の夢」と名づけられ、毎年 1 月 15 日から 2 月 28 日までライトアップ。電球 1 個分 500 円募金がつとつづけられているという。

本当に函館市民の夢のある思いの強さにビックリ。私の勉強不足でした。



五稜郭タワーからの「五稜星の夢」

5. 湯の川 トラピスチヌ修道院

函館の修道院 函館の西側にある男子のトラピスト修道院と東側湯の川にある女子のトラピスチヌ修道院。函館のバター飴の記憶と共に修道院の記憶があるのですが、どちらへ行ったのか 記憶がない。

家内も同じことを言う。

夜景を見た翌朝 湯の川から渡島半島にある恵山への途中であるトラピスチヌ修道院にゆくことにしてレンタカーで出発。湯の川の温泉街を抜けて、10 分ほど東へ 海岸沿いを離れて 鉄山への小さな丘が続く静かな丘の上にトラピスチヌ修道院がありました。

遠く函館の海が見渡せる紅葉が素晴らしい丘の上に紅葉した木々に囲まれて、落ち着いたチョコレート色のシンプルな修道院が建ち、数組の人たちが散策を楽しんでいました。

真っ青な空 色づいた紅葉の木々 修道院の建物をバックに立つ「慈しみの聖母マリア」像が本当に印象的でした。



函館 トラピスチヌ修道院 2005.11.14.



函館 湯の川 トラピスチヌ修道院 2005.11.14.



トラピスチヌ修道院で 2005.11.14.



湯の川 トラピスチヌ修道院 2005.11.14.朝

この素晴らしい雰囲気 訪れていたら覚えているはず。

以前訪れたのはトラピスト修道院だったような気がしますが、このトラピスチヌ修道院の雰囲気も本当に好きです。



晩秋から初冬に移り行く函館散策 写真アルバム

函館の街 夜景と美しい教会群を訪ねて

【完】





動物の行動展示 旭川 旭山動物園 2005.11.12. 実に面白くて こどもより大人が断然多い動物園



北海道 駒ヶ岳 森町付近より 2005.11.15.



北海道 函館 函館山からの夜景 2005.11.15.



北海道 和鉄の郷 砂鉄の函館市古武井海岸と恵山 2005.11.16.



北海道 今も蒸気を吹き上げる活火山「恵山」 2005.11.16.



北海道の晩秋 冬を迎える「恵山」の紅葉 2005.11.16.



北海道 渡島半島の活火山「恵山」 2005.11.16.



函館山の麓 元町の丘に立ち並ぶ3つの美しい教会群 2005.11.16.

左:カトリック元町教会 中央:ロシア正教正ハリスト教会 右:聖公会聖ヨハネ教会



函館 トラピスチヌ修道院

2005.11.16.



トラビスチヌ修道院

2005.11.16.



函館 元町界隈 聖ヨハネ教会・カトリック元町教会・正ハリスト教会 2005.11.15.



ハム・ソーセージの函館 カールレイモン 2005.11.15.